

【動物霊の狐について】

霊的に向上した人の所には、識別眼を養うために狐を派遣されることがあります。

狐は、大体大袈裟なことを言って騙します。

5 狐の特徴は、大きな事を言うことです。(大神だと名乗る、大きな数を言う等)

また、聞いていて楽しくなる話しをするのも特徴です。

本物といつの間にか巧妙にすり替わり、最初は本当の事を言って信用させて、だんだん嘘の方が多くなっていくことが多いです。

狐に憑かれると背中が重くなる等、体調が悪くなってきます。

10

霊界にいる狐の数が多い理由は、水の神中心の物質を発展させる時代に、稲荷をあちこちにお奉りして、商売をすることで働く狐を派遣したためです。

お供え等をきちんとすれば、狐達もちゃんと働いてくれたのです。

その時代の商売は、どちらかと言えば自分だけが良ければいいと、ごまかしたり、相手を
15 騙すことが通用していました。

しかし、現在では『神』のご計画が変わってブレーキが掛かり、それでは上手く行かなくなりました。

これからは、誠実な商売に切り換えて行かなければ成功しません。

つまり、狐の活動は、既にその役割を終えているのです。

20

そのため、龍神界に続いて、狐の世界も消滅させることになりました。

狐達に人の姿に戻して戴く方法とその期限を事前に告知した上で、二段階で消滅させました。

まず、政治とマスコミの世界に関係している狐の世界については、2009年7月21日
25 の正午をもって消滅しました。

次に、2009年10月14日の24時をもって総ての狐の世界が消滅しました。

その際、御神霊(分魂)は全員人の姿に戻りましたが、人間の魂のごく一部の方が人間に戻らなかったためにゲヘナの炎で焼かれました。

30